

訂正版

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月16日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月16日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3, 120 mm (12月15日16時から34 mm上昇)	O.P. + 2, 860 mm (12月15日16時から21 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2, 553 mm (12月15日16時から1 mm上昇)	O.P. + 3, 115 mm (12月15日16時から30 mm上昇)	O.P. + 2, 820 mm (12月15日16時から25 mm下降)	O.P. + 2, 864 mm (12月15日16時から22 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3, 857 mm (12月15日16時から19 mm上昇)	O.P. + 3, 203 mm (12月15日16時から30 mm上昇)	O.P. + 2, 904 mm (12月15日16時から29 mm下降)	O.P. + 2, 891 mm (12月15日16時から14 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 4, 297 mm (初期値からの増加量5, 514 mm, 12月15日16時から8 mm上昇) O.P. + 2, 018 mm (初期値からの増加量2, 744 mm, 12月15日16時から19 mm上昇) O.P. + 4, 392 mm (床面からの水位596 mm, 12月15日16時から4 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機	2号機	3号機	4号機	
	—	—	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (12月12日17時45分～)	—	
	5・6号機 —				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 12月16日7時53分～ 運転中※1 第二セシウム吸着装置（サリー） : 12月12日7時31分～ 停止中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	* 9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置したウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。 ※1 第二セシウム吸着装置（サリー）の電源盤点検に伴いサプレッションプール水サージタンク（B）の水位監視ができなくなることから、当該水位計の電源切替を実施するため、セシウム吸着装置を12月16日7時2分に停止。作業終了後、同日7時40分、セシウム吸着装置を再起動し、同日7時53分、定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。